

持続可能な
インパクトを
生み出そう

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2026-27

国際ロータリー第2660地区

Rotary
SUITA WEST RC

創立 1980.6.12
事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
会長：清水 大吾 幹事：瓜生 晴彦 クラブ会報委員会：高木 大雅

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第2017回例会 令和8年10月5日 ●歌の時間 君が代 奉仕の理想 ●ガバナー補佐訪問 / クラブ協議会 IM2組 ガバナー補佐 望田 成彦 様	第2018回例会 令和8年10月19日 ●歌の時間 まつり / 北島三郎 ●卓話 食べ方で変わる！ 病気になるにくい身体を作る、一流の健康戦略 料理研究家 つちだ 縁 氏



～笑顔でかえよう、
そして最幸のインパクトを～



会長挨拶

清水 大吾会長

こんばんは。本日もSM!LEでよろしくお願ひいたします。
本日はお客様として(合)TurfNetの代表社員・丹波幸一様にお越し
いただいております。後ほど卓話をよろしくお願ひ申し上げます。
前回例会は新たな試みの夏だ!泡だ!サマーナイト!!例会で
した。皆様楽しんでいただけましたでしょうか?

私の会長方針の主な活動・行動の1つに、他クラブの例会に積極
的に参加する(メーキャップ目的ではなく、我がクラブ発展のため
に!)と掲げておりますが、先日四日市への出張があり、ちょうど
宿泊したホテルで翌日の昼に四日市RCの例会が開催されておりました
ので、出席してまいりました。このクラブは約100名弱の会員数
で四日市に5つあるRCで1番大きなクラブでした。色々な学びや出
会いがあり、とても勉強になりました。例えば週報はなく月報を発
行していて、当日は例会プログラム日誌というA4用紙一枚を配布、
司会はSAAが行っているなど、おもしろかったのはニコニコの大き
い金額を大枚、と言わず「多めに頂いております」と表現しておら
れました。また、卓話ではちょうどクラブ協議会が開催され、その
中で私も初めて聞いたのですが、1928年に草案された「大連宣言」
のお話や1915年に採択された「ロータリー倫理訓」の話など

知らない話がたくさんあり大変勉強になりました。詳しく
はまた別の機会にお話ししたいと思います。

今日の運動、前回は目の遠近の運動でした。目の運動は
終わりで今日は首の運動です。首も大事、リンパ腺がたく
さん通っている。首を前後左右横に動かす。最後に回す。
頭を手で横に伸ばし、違う手を下に伸ばすします。

私事の宣伝ですが、MBSラジオ「日本一明るい経済電波
新聞」に出演致します!放送日は1日目2026年10月4日
(日)あさ10:30~11:00、2日目2026年10月11日
(日)あさ10:30~11:00です。お時間許すかぎり、ご
視聴いただけましたら幸いに存じます。後日、番組ホーム
ページおよびポッドキャストでも配信されます。
それでは今日も笑顔で楽しい例会に致しましょう。

SM!LE Reborn Change!



幹事報告

瓜生幹事

●「ロータリーの友「クラブ概況」「10月卓話予定表」「豆
辞典」をお配りさせて頂きました。ご確認よろしくお願ひ
します。

●「豆辞典」23ページ「寄付に対する表彰制度」が一部改
訂されております。ご確認よろしくお願ひします。

●クールビズは10月末までとなっておりますが、10月26
日のガバナー訪問はスーツ・ネクタイ着用をお願いしま
す。

●10月5日例会はガバナー補佐訪問とクラブ協議会を予定
しております。是非ご参加よろしくお願ひします。

出席報告

出席委員会 橋本芳信委員

- 会員数41名 ●来客1名
- 出席会員数34名
- 9月28日例会の出席率91.89%
- 9月7日の出席率（メーキャップ含む）100%

ニコニコ箱

本田副S.A.A.

清水会長、青木会員、木田会員、小山会員、坂口会員、高木会員、瀧川健一朗会員、永岡会員、中村会員、豊田会員（2通）、本田会員にご協力頂きました。ありがとうございました。

- 本日のニコニコ箱 47,000円（12件）
- 累計のニコニコ箱 512,500円



委員会・同好会報告

●青少年奉仕委員会 堀青少年奉仕担当理事

・9月13日に「こいや祭り」協賛事業を実施し、踊り子840名にペットボトルの水をお渡ししました。ご参加頂きました会員22名とご家族の皆さま、まことにありがとうございました。また、清水会長からお弁当、紙谷パスト会長からテントなどの機材、高木会員から氷の提供をいただき、ありがとうございました。青少年奉仕第2弾事業として、10月31日に元阪神タイガースの矢野燿大氏をお迎えして野球教室を予定しております。引き続きご協力よろしくお願いいたします。

●社会奉仕委員会 小山社会奉仕担当理事

・令和7年度の無事故無違反チャレンジコンテストにて、交通事故・交通違反「ゼロ」を達成する事ができました。皆さまのご協力、ありがとうございました。

●ロータリー財団委員会 清水良寛委員長

・枚本会員から寄付をいただきました。ありがとうございました。11月がロータリー財団月間ですので、11月中までには寄付のご協力をいただけたら幸いです。よろしくお願いいたします。

●職業奉仕委員会 青木職業奉仕担当理事

・9月18日に職業奉仕炉辺談話を開催いたしました。会員20名にご参加いただき、皆さまの職業を活かした職業奉仕や出前教室について、沢山のアイデアを頂戴しました。今年度と次年度以降の職業奉仕活動につなげてまいります。

●野球同好会 瀧川幹事

・ガバナー杯が10月4日から開幕いたします。例会終了後、打ち合わせを予定していますので、ご参加よろしくお願いいたします。

卓話

■心先導

～究極のプレッシャーから学んだメンタル戦略～
丹波 幸一 氏(合同会社TurfNet代表社員)



皆さん、こんばんは。元プロ野球審判でメンタルコーチの丹波です。本日は「心先導」というテーマでお話しさせていただきます。

私はプロ野球審判として30年間、WBCやオリンピックといった大舞台も含め、数多くの試合に立たせていただきました。その中で痛感したのは、「メンタル」の重要性です。現場では「ミスをしてはいけない」という恐怖心と戦う毎日でした。スポーツ界ではこれまで、技術や飛距離といった目に見えるものばかりが重視され、根性論や経験論で片付けられがちでしたが、本当に大切なのは「見えない力」、つまりどういう心の状態で臨むかという「心先導」のあり方なんです。

多くの人は、過去から現在、そして未来へと時間が流れていると考えがちです。だから「できるかどうか」で判断し、失敗する未来を先に描いてしまいます。しかし、メンタルの世界やトップアスリートたちは真逆です。例えばタイガー・ウッズは、ショットを打つ前に完璧な成功の軌道を鮮明にイメージしていました。ソフトバンクの孫さんも、プロジェクトの最初から1年後の成功した姿や感動を皆で味わいます。つまり、メンタルの時間の流れは「未来から現在を作る」ものなのです。人材育成やチーム作りも同じです。上司が「この部下は使えない」と過去の視点でネガティブな未来を決めてしまうと、本当にそういう現実になってしまいます。そうではなく、その人が本来持っている可能性や最高の未来像にフォーカスし、そこから今を関わる事が大切です。大谷翔平選手が海外挑戦したときも、「できるかどうか」ではなく、「優れた環境でさらに上手になりたい」という未来の理想から挑戦を選びました。

現役時代に地方試合が雨で中止になり、喜んで帰っていたとき、電車の中で泣いている子供とその親御さんを見て大きな気づきがありました。それまでの私は「自分が正しく審判を務めなければならない」という自分のための目標だけでしたが、「誰かに感動を届ける」「野球界のために」という目的を持った瞬間、プレッシャーが消え、判断も早くなりました。仕事も「目標」だけでやると作業になってしまいますが、「志（目的）」を持てば心が変わります。

最後に、身体のサイズ感や環境を言い訳にする必要はありません。山本由伸選手や、小柄な日本人女子ゴルファーたちが世界で活躍していることがそれを証明しています。日本人が持つ良さを磨き、未来から心を整えていけば、必ず世界レベルで輝けます。本日はありがとうございました。